

平成30年度 獨協埼玉中学校 自己評価シート

目指す学校像	豊かな感性、健康な心と体を育み、自ら考え判断できる生徒を育てる。
--------	----------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習習慣の定着による基礎学力の向上と教育内容の充実を図る。 2. SNSの利用に関して細かな指導を行い、同時に保護者への協力を依頼する。 3. 学校の状況を外部へ発信するため、インターネットサイトを充実させる。 4. 学校生活の安全性と快適性を向上させるため、教育環境の整備を図る。
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学校自己目標							学校関係者評価	
年度目標				年度評価 (4月27日現在)			実施日	令和元年5月11日
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	意見・要望・評価など
1	<p>○ 高校入試が無い場合、中学3年間の総復習が徹底できていない。</p> <p>○ 英語検定や漢字検定を実施しているがその成果が十分とは言えない。</p>	<p>○ 各教科3年間の目標設定はどの程度達成できているか。</p> <p>○ 検定試験の目標設定や取得状況を検証し対策をおこなったか。</p>	<p>○ 模擬試験では自己採点や見直しの時間を設けて学力の定着を目指す。スタディーサプリの利用時期を早めて復習に取り組めるようにする。</p> <p>○ 漢字や英単語・熟語に関しては朝学習で小テストを実施し、講習では英語検定対策を行う。</p>	<p>○ 模擬試験については受けるだけではなく、自己採点や見直しの時間を設けたか。</p> <p>○ 英単語や漢字の小テストを適切に実施したか。英検対策を講習で実施したか。</p>	<p>○ 模擬試験終了後に自己採点や見直しの時間を設け、各自冊子に書き込みをさせた。3年生ではスタディーサプリの利用を1月から前年10月に前倒しした。</p> <p>○ 一週間に3回程度の小テストを実施した。長期休暇には英検講座を実施した。</p>	B	<p>○ 学校でのテストや復習だけでなく、家庭での予復習も徹底させる必要がある。</p> <p>○ 小テストのために、家庭における自学自習の重要性を意識させる。</p>	<p>○ 北辰テストのような外部の模擬試験を受験させ、3年生であることの自覚を促してはどうか。家庭でもスタディーサプリを利用しているようだが、スマートフォンの閲覧内容までは確認できないのが現状である。</p>
2	<p>○ 中学では低学年ほど携帯電話の使用法やSNSによるトラブルが後を絶たない。</p> <p>○ 乗り物内での使用の仕方についてもルールを守ることができていない。</p>	<p>○ 携帯電話の使用実態を把握し、どのような策を講じたか。</p> <p>○ 生徒に対してどのような指導を実施したか。</p>	<p>○ 3年前から携帯電話の家庭での使用に関して時間制限のお願いをしている。</p> <p>○ 1年生は専門家から、2、3年生は教員による学年集会などを通じてルールとマナーについて教えている。</p>	<p>○ 制限時刻以降の携帯電話の使用は減少したか。SNSによるトラブルは減少したか。</p> <p>○ 登下校時の携帯電話の使用状況は改善されたか。</p>	<p>○ 多くの家庭は時間制限に対し協力的であるが、すべての家庭に徹底することはできていない。</p> <p>○ 電車やバスの中で使用する生徒が後を絶たない。</p>	C	<p>○ 学級懇談会や個人面談などを通じて、何度も携帯電話の使用制限に関する要請を続ける。</p> <p>○ 下校時や交通機関内での使用についても家庭の協力が必要であり、学校でもHRや道徳で説諭を継続する。</p>	<p>○ 家庭でもスマートフォンの使用に関しては注意をしているが、部活の連絡やスタディーサプリの使用もあるので制限すること自体が難しいが、家庭でも注意を続けたい。</p>
3	<p>○ 校内での様々な取り組みを保護者および一般の方々により広範囲に伝える</p>	<p>○ どのような機会に保護者や一般の方々などにどのように伝えているか。</p>	<p>○ ホームページのトピックで各行事を公開し、授業参観や学校説明会などで展示や発表を行う。</p>	<p>○ 在校生保護に向けた行事の様子や一般の方用の説明会の告知をホームページなどで紹介したか。</p>	<p>○ 年間を通じた各行事などをホームページに掲載し、説明会の詳細も事前に告知した。</p>	A	<p>○ 教員の繁忙期にはホームページへの掲載が遅れている。情報公開の意識を高め、人手も確保したい。</p>	<p>○ 受験を考えている方々はホームページが頼りなので、是非早めの更新をお願いしたい。</p>
4	<p>○ 提出物や所持品の自己管理が徹底できていない。貴重品や携帯電話の保管方法にも問題がある。</p>	<p>○ 課題や提出物の状況は生徒の成長とともに向上しているか。貴重品や携帯電話の保管方法は改善されたか。</p>	<p>○ 朝のHRでは各自の生徒手帳に課題や提出物について記入させ、自己管理を促している。学校では朝の段階で貴重品類を回収し、職員室で管理している。</p>	<p>○ 各学年における提出物の状況は向上しているか。そのために生徒手帳は十分に活用されているか。貴重品の保管について問題はないか。</p>	<p>○ 学年進行とともに自己管理ができるようになってはいるが、未だ十分とは言えない。生徒手帳の利用状況は生徒個人、クラスによってばらつきがある。貴重品を保管するための棚を準備した。</p>	B	<p>○ 携帯電話と同様に家庭の協力を依頼するとともに、精神的な成長を促す努力を続ける必要がある。生徒手帳は記入する習慣だけでなく、家庭で利用する工夫が求められる。</p>	<p>○ 低学年のとりわけ男子生徒の提出状況が悪いのではないかと。学校からの配布物も届かない時があるので、家庭でも自己管理能力を育てる必要がある。</p>